

2020年12月21日

株式会社 HIROTSU バイオサイエンス

～福岡県の共済事業に採用、来春開始の新サービスについても言及～
線虫がん検査「N-NOSE®」本格事業化報告のため
福岡県の服部副知事を表敬訪問しました

株式会社 HIROTSU バイオサイエンス（本社：東京都千代田区、代表取締役：広津崇亮、以下当社）は、生物の嗅覚を活用することで「簡便」・「高精度」・「安価」を実現した新しいがんの1次スクリーニング検査「N-NOSE（エヌノーズ）」を本年1月に実用化しました。

当社は、医療機関や法人・健保組合を通して「N-NOSE」を提供するほか、11月からは個人からの直接検査申込みにも対応する等、がん検診受診率向上につなげるための各種取り組みを行っております。来年1月からは、全国の自治体で初めて福岡県が「N-NOSE」を共済事業に採用^{※1}、本日21日からその受付が開始されましたので、このたび報告のため福岡県の服部副知事を表敬訪問いたしました。



12月21日（月）の福岡県副知事表敬訪問にて

（写真左より）福岡県 服部誠太郎 副知事、当社 広津崇亮 代表取締役、久留米市 大久保勉 市長

当社代表の広津は、この場で「N-NOSE」事業化に関する報告を行うとともに、来春から開始する、自宅にいながら N-NOSE が受けられる新サービス「N-NOSE at home」について初めて構想を明らかにしました。「N-NOSE at home」は、全国に先駆けて、福岡の全60市町村と東京23区から開始予定です。本サービスの詳細につきましては、サービス開始日が確定した時点で改めてご報告いたします。

※1 福岡県の共済事業（保健事業）で、福岡県職員を対象（500名）に「N-NOSE」実施

（以下、表敬訪問時の服部副知事と大久保市長のコメントより内容要約）

■福岡県 服部副知事

「本年1月から本格的に始まったN-NOSE、好評とのことおめでとうございます。福岡発の技術を育てようという想いでこのユニークな挑戦をいち早くから応援していたので、今回のニュースは大変嬉しいです。福岡県としてもがん検診受診率を上げるという目標があるので、N-NOSEには今後も大いに期待しています。」

■久留米市 大久保市長

「ちょうど1年前に久留米でN-NOSEのトライアルをしましたが、この僅か1年でボトルネックだった検査数が機械化によりクリアできたと聞き、N-NOSEが各段に進化していたこと、そしてニーズも相当大きいということを実感しました。この画期的な技術を、日本のみならず世界に広めていってほしいです。」

* 「N-NOSE」は株式会社HIROTSU バイオサイエンスの登録商標です。

<報道機関お問合せ先>

株式会社HIROTSU バイオサイエンス 広報室

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート22F

電話：03-6277-8902 E-mail：info@hbio.jp